

令和3年度環境とやま県民会議会長表彰

環境とやま県民会議では、循環型・脱温暖化社会の構築に向け尽力し、その功績が顕著な個人、団体及び事業所等の表彰を行っています。

【ごみゼロ・リサイクルの推進に該当する活動】

○ 滑川市立寺家小学校（滑川市）

平成4年度から、自分たちの校区は自分たちできれいにしたいという願いから、毎年6月に実施されている祭礼期間中に境内や通りに手作りのごみ箱を設置し、ごみの分別などリサイクルへの推進に貢献している。

○ 昭和電工セラミックス株式会社 富山工場（富山市）

平成15年度から、ISO14001を取得し、平成25年（令和2年再認定）には富山県エコ事業所の認定を受け、環境方針に基づき廃棄物の発生抑制、循環利用、リサイクルに関する取組みを実施している。

事業所内の脱水・減量化した無機汚泥、製品製造の副産物である塩酸の他、廃プラスチック類の再生利用により、最終処分率1%以下のゼロエミッションを達成するなど、ごみゼロ・リサイクルに貢献している。

○ 立山科学株式会社 南工場・大泉工場（富山市）

平成11年から、ISO14001の認定を取得し、平成28年には南工場及び大泉工場が富山県エコ事業所の認定を受け、産業廃棄物の排出量の削減など環境目標を設定し、発生抑制、循環利用、リサイクルに取り組んでいる。

品質ロスコスト削減活動による廃棄物の発生抑制、金属類、プラスチック類、電子機器類等の再生利用のほか、社内、グループ社間において不用品の再使用を推進するなど、ごみゼロ・リサイクルに貢献している。

【地球温暖化対策の推進に該当する活動】

○ 岡山 重憲（射水市）

平成 20 年度から、富山県地球温暖化防止活動推進員として、とやま環境チャレンジ 10 事業やはじめてのエコライフ教室に講師として参加するほか、「森の寺子屋」の開催など、地球温暖化防止活動に係る環境教育や普及・啓発活動に積極的に取り組んでおり、地球温暖化対策の推進に貢献している。

○ 明地 兼二（射水市）

平成 22 年度から、富山県地球温暖化防止活動推進員として、とやま環境チャレンジ 10 事業やはじめてのエコライフ教室に講師として参加するほか、「射水市環境とくらしフェア」への参画など、地球温暖化防止に係る環境教育や普及・啓発に積極的に取り組んでおり、地球温暖化対策の推進に貢献している。

○ 社会福祉法人 高陵児童福祉会 幼保連携型認定こども園 定塚保育園（高岡市）

平成 25 年度から、グリーンカーテンの育成や園内のビオトープでの自然体験などを通じて、環境を思いやる子どもの育成に積極的に取り組んでおり、その一環として、「こどもエコクラブ」を結成してグリーンカーテンを題材に電気使用量や室温の変化を調べる省エネ調査のほか、節電により温室効果ガス排出量の削減に努めるなど地球温暖化対策の推進に貢献している。

○ 学校法人 高新自動車学校（高岡市）

平成 20 年度から、「省エネルギー運転インストラクター養成研修」を修了した指導員による教習生等へのエコドライブの実践を呼びかけるほか、乗用車へのエコドライブ講習や企業の社員向け運転技能のエコドライブ体験指導を行っている。

また、新規免許取得者などを対象とする各種講習において、自動車から排出される二酸化炭素を削減するなどエコドライブの必要性を丁寧に説明するなど、地球温暖化対策の推進に貢献している。

さらに、省エネ電気設備の導入やペーパーレス化、食品ロス・プラごみ削減の呼びかけなど、職員のエコ意識の醸成に努めている。

【とやまエコ・ストア制度に関する活動】

○ 株式会社コメリ コメリハードアンドグリーン黒部店（黒部市）

平成 25 年のとやまエコ・ストア連絡協議会の創設時から構成団体として参画し、とやまエコ・ストア制度に定める環境配慮行動の全ての項目（①レジ袋無料配布廃止、②資源物回収、③低炭素化、④自由項目）の取り組みを実施している。

白色トレイ、PETボトル、詰め替え商品などの資源ごみの回収、使用済み電池やインクカートリッジのリサイクルなどを実施し、環境負荷の少ない循環型社会を目指す3R運動に取り組んでいる。